

2018

1/13 sat

14 sun

20 sat

21 sun

映画ズキなら、

映像グランプリ。

1プログラム
1~3作品
¥500



日本芸術センター
第9回映像グランプリ上映会
会場・神戸芸術センター
プロコフィエフホール

日本芸術センター
第9回映像グランプリ
神戸上映スケジュール
各プログラム ¥500
・全てDVDでの上映です

プログラムB
2018/1/13(土)
15:30~

リバースダイアリー
園田新 監督 99分 【若獅子賞】

小説家の白石理人が少し風変わりな女性、本田沙紀と出会う。白石は彼女の日記から、その出会いが偶然でなかったことを知る。ある飛行機事故によって結び付けられた2人はやがて、互いに影響を与え合いながら、偽りなき自分と向き合い始める。

プログラムC
2018/1/14(日)
13:00~

ギャルソンス-2つの性を持つ女-
福山英由 監督 31分

見た目は女性、遺伝子は男性のトランスジェンダーであるはづきは、マネージャーの野口による特訓を受けながら女優を目指すことに。ある日ドラマの話が舞い込むが、相手役として現れたのは元カノの女優・麦田明日香だった。性自認が揺らぐ中で、女優としての道を模索していくはづき。それにはある理由があった。

プログラムD
2018/1/14(日)
15:30~

verse1
辻寛之 監督 93分 【若獅子賞】

サッカーに没頭していた亮治が、ラッパー・森平との出会いによりHIP HOPな生活にのめり込んでいく。お互い母子家庭という境遇で、父親を探す旅が始まる。未熟な子供が経験により大人へと進む物語。

プログラムE
2018/1/20(土)
13:00~

金色
布瀬雄規 監督 28分

料理人の見習いをしている憲二。調理場に入れてもらえず、焦りを感している。そんな時に盲目的な青年実と出会う。始めは戸惑いつつも、徐々に距離が近くなる2人。しかし、憲二には無意識のうちに葛藤が生まれていた。

プログラムF
2018/1/14(日)
15:30~

翼の生えた虎
富田航 監督 115分 【若獅子賞】

主人公の向井虎は陶芸の薫元の家で生まれた。江戸時代から続く家業を継ぐべきか悩むが、親の反対を押し切り、冒険作家を目指して上京した。それから15年が経過した。舞台は栃木県那須烏山市、那珂川町。夢を諦めずに追い続ける物語。

プログラムG
2018/1/20(土)
13:00~

カラコエの花
中川駿 監督 39分

とある高校の2年生のクラス。ある日、唐突に『LGBTについて』の授業が行なわれた。一方で、他のクラスでその授業は行なわれていなかった。それを受けて生徒たちには懸念が生じる。「うちのクラスにLGBTの人がいるんじゃないか？」生徒らの日常に波紋が広がっていく。

プログラムH
2018/1/20(土)
15:30~

老人ファーム
三野龍一 監督 82分 【審査員特別賞】

母親の病気を機に実家に帰ってくるようになった和彦は、老人ホームで働き始める。毎日、老人の世話をし、自宅に戻ると母の愚痴を聞く。心優しい彼が自分を自由にするまでの話。

プログラムI
2018/1/21(日)
13:00~

あなたに会えたらよかった
栗山陽輔 47分

江口友則は不思議な夢を見る。春井真菜との出会いを機に、友則は自分の夢は予知夢であると確信する。そして友則は予知夢を通じ、真菜の秘密を知ることになる。真菜の秘密は、友則にしか理解できないものだった。

プログラムJ
2018/1/21(日)
15:30~

唾と蜜
俊賢治 監督 80分 R-15指定

大学生、吉幸の毎日は退屈だった。そんな折、声で様々な音を表現するビートボックス・ノブに出逢う。HIPHOPに魅了された吉幸だが、CLUBのオーナーで麻薬の売人のチバに惹かれていく。ようやくオンガクという目標を見つけたが・・・

プログラムK
2018/1/21(日)
13:00~

Laouna
松本仁志 監督 42分

世の中の価値を変えてしまう程の価値があると言われる証明問題に、人生を賭し挑む数学者。彼の友人であり、ある罪により獄を抱く哲学者。聖職者としての立場からその囚人に救いを与えるべく現れた神父。そして、数学者の婚約者であり画家でもある女性。そしてそれは、複雑に絡み合う生命を描く。

プログラムL
2018/1/21(日)
15:30~

つむぎのラジオ
木場明義 監督 84分 【若獅子賞】

つむぎの頭の中では彼女しか聞こえないラジオ放送が流れていた。そんな折彼女は子供の頃に親友だったことよりと街でぶつかり再会する。頭の中のラジオの声に促され、つむぎはこよりを幸せにしようとするのだった。

プログラムM
2018/1/21(日)
15:30~

まっ白の闇
内谷正文 監督 117分 【グランプリ賞】

「まっ白の闇」とは白い粉であり、真っ暗闇のどん底に差し込んだ一筋の光である。監督である内谷自身の実体験に基づく薬物依存に苦しむ兄弟、家族の真実の物語。

プログラムA
2018/1/13(土)
13:00~

Made in Heaven
和田東雲 監督 55分

二十歳の誕生日、浜崎楓の元に一本のビデオテープが届けられた。差出人は中谷未来。一週間前に死んだ恋人の名前だった。テープの続きを追って、楓は旅に出る。何も思い出したくない旅に。

プログラムN
2018/1/13(土)
15:30~

海へ行くつもりじゃなかった
磯部鉄平 監督 30分 【若獅子賞】

元カノの結婚式から逃げ出した麻来はやけ酒を煽り、夜の街でリナと出会う。翌日2人は再会。海へ行くことになる。

プログラムO
2018/1/13(土)
15:30~

ぶきっちょ
遠藤健一 監督 30分

母が早く亡くなったのは源一郎に原因があると恨み続けているつばさ。そんなある日、若い女性と楽しそうに歩いている源一郎を見てしまったつばさは怒りが頂点に達してしまい・・・